

平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

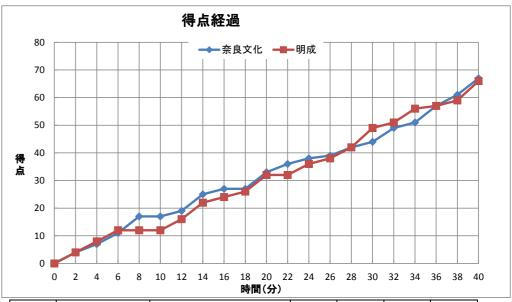
個人トータル表

女 子			平成28年7月31日 16:10 開					開始	î					
			広島サンプラザ C											
◎奈良文化(奈良県)	67		-	17 16 11 23	2r 31	st nd rd th	12 20 17 17	<u> </u>		66]成 城県))
番号 氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号		氏	名	得点	3P	2P	FT	反則

番号	L 大	; 名	待点	3P	2P	FT	反則	番	号	比	名	待点	3P	2P	FT	反 則
* 4	熊谷	萌	10	0	4	2	3	*	4	鈴木	那巳	37	5	8	6	3
5	石垣	茜音	15	4	1	1	1	*	5	三須	秋穂	0	0	0	0	4
* 6	江木	千夏	8	1	2	1	1	*	6	阿部	麗	8	0	2	4	1
* 7	西山	美優	11	1	3	2	0		7	小山	純佳	0	0	0	0	1
* 8	村島	佳奈	2	0	1	0	2	*	8	長田	槙	17	1	6	2	2
* 9	大吉	まな	19	3	4	2	4	*	9	下山	長子	0	0	0	0	1
10	岡田	奈巳	ı	1	1	1	1		10	植松	里唯奈	-	-	1	1	-
11	八木	香澄	1	ı	1	1	1		11	八木橋	美優	0	0	0	0	0
12	永山	莉央	ı	1	1	1	1		12	阿部	穴	4	0	2	0	2
13	長代	結日香	0	0	0	0	1		13	中井	香乃花	-	-	1	1	-
14	佐野	由里菜	1	1	1	1	1		14	赤石	光	1	-	1	ı	-
15	杉本	舞	2	0	0	2	2		15	河野	夢愛	-	-	1	1	-
コーチ	川﨑	弘策					0	٦.	ーチ	安達	美紀					0
Aコーチ	末永	香里						ΑΞ	ーチ	鹿野	亜紀					
	合	計	67	9	15	10	14			合	計	66	6	18	12	14

主審: 隈元ゆみこ

副審: 平義 隆雄



СТО	1•	2P		3•4P		OT1	OT2	ОТ3	OT4	
TeamA	13:45	:	26:58	33:27	39:18	:	:	:	:	
TeamB	7:12	:	36:26	39:34	39:54	:	:	:	:	

〔戦評〕

奈良文化高校と宮城代表明成高校との女子1回戦。スピーディーなゲーム展開を得意とする両チームが、壮絶に打ち合う激戦となった。

第1P、奈良文化はハーフコートマンツーマンと1-2-2ゾーンのチェンジング、明成はハーフコートマンツーマンでスタート。両チームとも激しいプレッシャーを相手チームにかけ、素早い攻守の切り替えから得点を重ねる。残り2分半、#4の速攻で奈良文化が抜け出し17対12、奈良文化5点リードで第1P終了。

第2P開始4分、明成は#4の3Pで22対22の同点に追いつく。両チームともにチャンスを決めきれない時間が続くが残り2分、奈良文化が#5の連続3Pでリードを7点に拡げる。しかしながら終了間際、明成#4が3Pを決め返し33対32、明成が1点差に詰め寄り前半終了。

第3P、互いになかなかゴールを奪えず、苦しい時間が続くが残り3分半、明成の好守から得点が動き39対42と明成が逆転。明成はさらにプレッシャーを強め、奈良文化を苦しめる。第3P終了のブザーとほぼ同時に明成#4が値千金のレイアップシュートを決め44対49、明成5点リードで最終ピリオドへ。

第4P残り5分、ここから両チームの鬼気迫る攻防が始まる。奈良文化は#9の3P、#7のレイアップシュートで一気に逆転。#7のピックアンドロールからの得点で63対59とリードを拡げる。奈良文化優位かと思われた残り1分、明成#4が3Pを決めた直後に奈良文化がターンオーバー、再び明成#4がシュートを沈め63対64と再逆転。しかし残り26秒、奈良文化は#7が得たフリースローをきっちり決めて65対64と再びリードを奪い返す。タイムアウト明けのプレイで明成#4のレイアップシュートが決まるも奈良文化#9がまたもやすぐに決め返し、明成タイムアウト。タイムアウト後、明成のラストプレイは奈良文化のナイスディフェンスに阻まれ万事体す。残り6秒の攻防を制した奈良文化が、幾度もリードチェンジを繰り返した熱戦を67対66と制した。敗れはしたものの明成が見せた粘りは全国大会の舞台にふさわしい素晴らしいものであった。

戦評: 大瀬 元貴 記録: 県立広島高校